

# 関山嶺

発行：正眼短期大学 校友会  
 〒505-0008 美濃加茂市伊深町 876-10  
 （正眼短期大学内）  
 TEL.0574-29-1372/FAX.0574-29-1320  
 E-mail: jimkyoku@shogen.ac.jp  
 http://www.shogen.ac.jp

\* 題字：初代会長 清田保南老師



Contents	
会長挨拶	…1
学長挨拶	…2
令和5年度の様子	…3-5
事務局より	…6



ご挨拶

正眼短期大学 校友会会長

高林 康秀（三十五期生）

正眼短期大学校友会員諸氏におかれましては、益々清祥の事と拝察申し上げます。

山川宗玄学長が令和六年四月一日より妙心寺派管長に就任されました。五月二十六日には晴天の中、大本山妙心寺において晋山式が挙行され、約千名の関係者が出席、短大関係者や卒業生、現学生も出席を致しました。管長猥下におかれましては四年間の任期中、益々のご健康とご活躍を心よりご祈念申し上げます。

さて、令和六年度はコロナ明け元年となりました。様々な行事がコロナ前と同じ環境で開催されるようになり、平穩無事な日常に戻ったように思います。しかし世間を見渡しますと、他国間の紛争、地球温暖化に伴う災害や地震、経済においては物価の高騰、地方自治体の衰退、少子高齢化、等々。将来の地球や人類はどうなっていくのかと不安を懐いてしまっています。

令和七年の干支は乙巳(蛇)年です。蛇に因んだ禅語に「作龍上天作蛇入草」があります。『龍が天に上がるが如く、幾多

の迷妄や困難も突破せんとするあくなき求道心を持った者が、蛇が雑林や泥沼などに分け入るように自ら進んで入り、全ての人々や生き物に救いや幸せや笑顔を与えんと慈悲の心を發揮する姿』このような意味ですが、『雑林や泥沼などに分け入るように自ら進んで入り：』との言葉にあるように、先ずは個々が日々鍛錬をしっかりとし、如何なる環境にも対応が出来るよう備えておくことが大切かと存じます。

最後になりますが、毎年十一月に開催しております校友会総会を、短大ではなく他の地区で行ってはどうかとのご意見を頂いております。

案として、管長猥下の任期中に京都妙心寺を訪れ、本山運営の宿泊施設であります花園会館で校友会総会と懇親会を開催出来ないものかと考えております。

理事や事務局の方と協議をし、実現出来ずよう調整致しますが、開催の暁にはご報告申し上げますので、大勢のご参加を心よりお待ちしております。



## ご挨拶

正眼短期大学 理事長・学長

山川 宗玄 老師

小柄、本年四月一日より、本山妙心寺に入寺、五月二十六日の晋山式を経て、管長としての役目を果たして参りました。

もう半年を過ぎ、改めて光陰如箭の感を強くしております。

就任に当たり、一雲水として再修行の決意と覚悟を披瀝し、その任務と役目を実践して参りましたが、伊深と京都、又紀州と福井の移動を含め行動範囲が拡大し、相当な加重ですが、有縁無縁の方々の御蔭、一応無事に過して居ります。他事乍ら皆々様にはご放念の程を。

さて、今日神無月の中旬も過ぎ、正眼開山忌、由良の開山忌も圓成し、有り難く存じて居ります。

その正眼開山毎歳忌に、令和三年以来三年振りに、再び裏千家大宗匠に献茶式をして戴きました。

百歳の大長老の得難きご奉仕に、誠に頭が下がります。その超人的な活躍には人間の極みを見るおもいです。

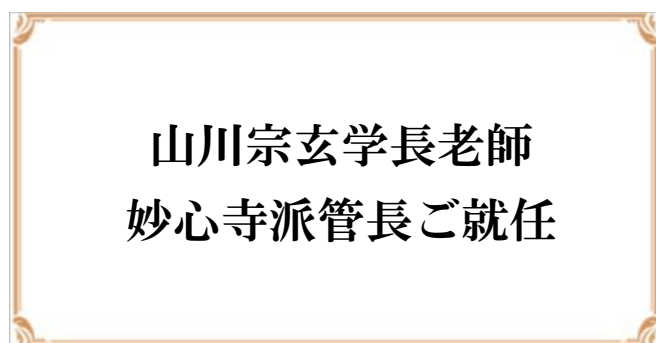
本学に於いては学生数の漸減、存続の危機的状况に在るにも拘わらず、前理事長千玄室大宗匠の「お姿」には嘆きを払拭する大いなる誇りと希望を抱かされます。

行学一体の理念は、この苦難に在って正に本学創設者梶浦逸外老大師、この前理事長裏千家大宗匠の参禅の師でもありましたが、老師の巷間に周知の箴言「困った時にはシメタと思え」を憶い出させます。

シメタとは占めたりで、これは自分の思うとおり、ここにこそ自分の進む道があると云う人情を越えた抱負の言葉です。在学生の諸君とそして未来の入学生の為にも、そのエールを発したいと思っています。

何卒、校友会の皆々様のご理解とご支援を。

尚一層の応援を賜りますことお願いし、ご挨拶といたします。



## 山川宗玄学長老師 妙心寺派管長ご就任

本学学長、山川宗玄老師が、妙心寺派第36代管長に就任されました。任期は令和6年4月1日から4年間です。

令和6年5月26日に晋山式が行われ、希望する学生も参列しました。



## 令和5年度の 正眼短期大学

R5.5.15～R6.5.14



### 能登半島支援托鉢 R6.2.11

正眼寺にて。托鉢に出発

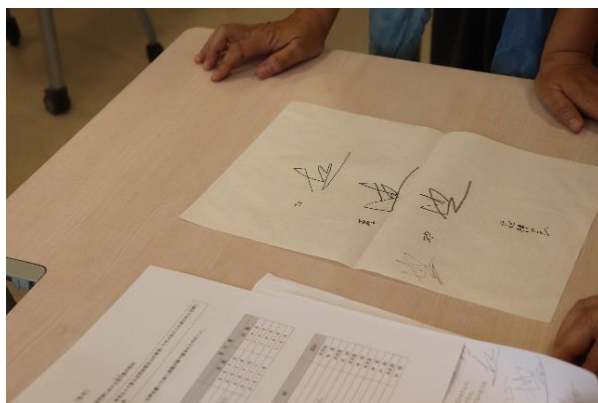
雪潭和尚150年遠諱報恩大摂心の一環として、正眼寺と正眼短大学生有志合同の托鉢を行いました。富加町龍福寺周辺を連鉢で回り、岐阜新聞岐阜放送社会事業団へ義援金を寄託いたしました。

### 妙心寺派関係学校会議 R5.10.25～26

令和5年度妙心寺派関係学校会議が本学で開催され、妙心寺派宗務本所様はじめ宗門各学校様にお集まりいただきました。短大では各校による近況報告のほか、学生によるお呈茶と、摂心の様子などを見学していただきました。また、翌日は岐阜城と岐阜市歴史博物館での特別展を見学し、親睦を深めました。

### 卒業生に花押授与 R6.3.1

卒業生に対し、学位記とは別に、花押の授与を開始しました。学業だけではなく、日々の「行」での学びを評価しようとの試みです。希望者は花押について調べ、自分でデザインを考案します。それを学長が添削・清書し授与しました。



R6.3.2 岐阜新聞掲載



## 撮心

令和5年度は6回の撮心が行われました。撮心週間でも授業は通常どおりありますが、10月の「短大大撮心」は3日間通して行い、他の授業はありません。正眼寺での作務や朝課などでは雲水さんの姿を間近に見て、卒業後に掛搭するか否かに関わらず、貴重な経験となりました。

## 日常風景



## 作務

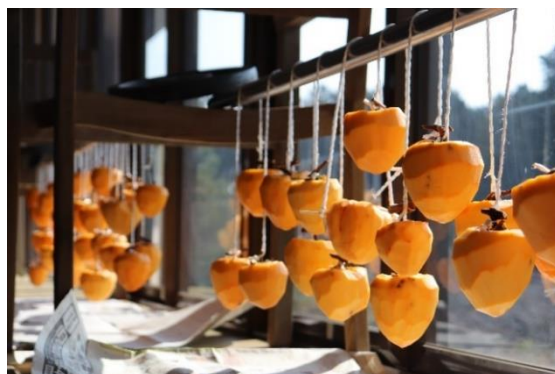
授業のほか、撮心や朝の掃除、晩課でも作務をします。「掃除ばっかり」との声が出てしまうこともありますが、箒や草鞋作り、保存食作りなどは楽しく行っています。



作った竹箒に、試乗！



正眼寺にて、お餅つき





## 食堂

食事作法も学びのひとつとはいえ、平日は簡単に外食ができるわけでもないの、齋座と薬石の献立は楽しみでもあります。

新入生は持鉢の扱いやお経に慣れるまでは、味わうどころではないそうです。

←うどん齋

## 晩課

坐禅以外に、食堂作法やお経、法鼓の練習を

したり、「御朱印をかいてみよう」など、学生の要望も取り入れながら、日替わりで様々な内容に取り組んでいます。

近年は社会人通学生も増えましたが、朝課・晩課にも参加する方が多くあります。



正飯の練習



←彫仏

以上、令和5年度の様子でした

## 編集後記

校友会報22号の発行となりました。ひとえに校友会の皆様のおかげと、謹んでお礼申し上げます。

「禅の学校」である正眼短期大学では、寮での生活も教場と同様に重要な学びの時間ですが、近年はシニア世代・社会人学生の割合が増え、通学による長期履修が多くなっています。時代に即して変えるべき点は見直すとともに、「行学一体」の建学の精神は大切にして、より良い教育と人材育成を目指しています。

しかしながら、令和5年度の入学者は春・秋あわせて7名、令和6年春学期は17名、令和6年5月1日現在の学生数は36名と、相変わらず学生の確保に苦慮しております。校友会の皆様には、禅を学びたい方をぜひご紹介くださいますよう、お願い申し上げます。

## 正眼短期大学オリジナル 墨蹟カレンダー

事務局より



揮毫 ＊掲載月順

表紙	第三代学長	谷耕月老師
1・2月	初代学長	梶浦逸外老師
3・4月	瑞龍寺（岐阜）	清田保南老師
5・6月	瑞巖寺（宮城）	吉田道彦老師
7・8月	靈源院（長崎）	松本普成老師
9・10月	向嶽寺（山梨）	宮本大峰老師
11・12月	第四代学長	山川宗玄老師
禅語解説	山川宗玄老師	清田保南老師

お問い合わせは校友会事務局にて承ります。

ご注文の際は、お名前・ご住所・お電話番号・部数をお知らせください。

【1部 1,300 円／送料別】



## 会費納入のお願い

卒業生の交流及び短大の発展のため、年会費納入をお願いいたします。

＊同封の振込用紙をご使用ください。

【1口 3,000 円～】

- R5.11.1～R6.10.31 に納入いただいた方には、左記カレンダー（令和7年）を1部お送りします。
- R6.11.1～R7.10.31 にお振込みいただいた方には、令和8年のカレンダーを令和7年12月頃お送りします。

## 公開講座 in 美濃加茂

禅の心

山川学長老師による、正眼短期大学公開講座を開催しています。卒業生の方は、美濃加茂会場での受講が無料です。ご来場をお待ちしております。  
※日程は短大ホームページ等をご覧ください。



◀ ホームページ  
shogen.ac.jp



◀ X (twitter)  
@shogentandai



◀ Instagram  
@shogen\_zen

## 聴講生募集

卒業生の方は、登録料 1,000 円です。  
(1科目・半期毎。教材費が必要な場合は実費)  
※一般聴講生は1科目 15,000円  
詳しくはお問合せください。

## 役員紹介 令和6年11月1日現在

会長 高林 康秀  
副会長 前田 英仁  
理事 武山 廣道  
安部 慈光  
青井 有信  
原田 宣昭  
山本 憲  
大津 孝志  
龍山 崇志

名誉会長 清田 保南  
松本 普成  
監事 前野 昭道  
堀部 佳彦  
学内理事 山川 宗玄  
鈴木 重喜  
宇佐美 之規  
池田 文明  
羽場 寛  
事務局 高島 忠則  
山本 宗孝

70<sup>th</sup>  
anniversary  
正眼短期大学

令和7年4月1日に正眼短大は70歳になります

